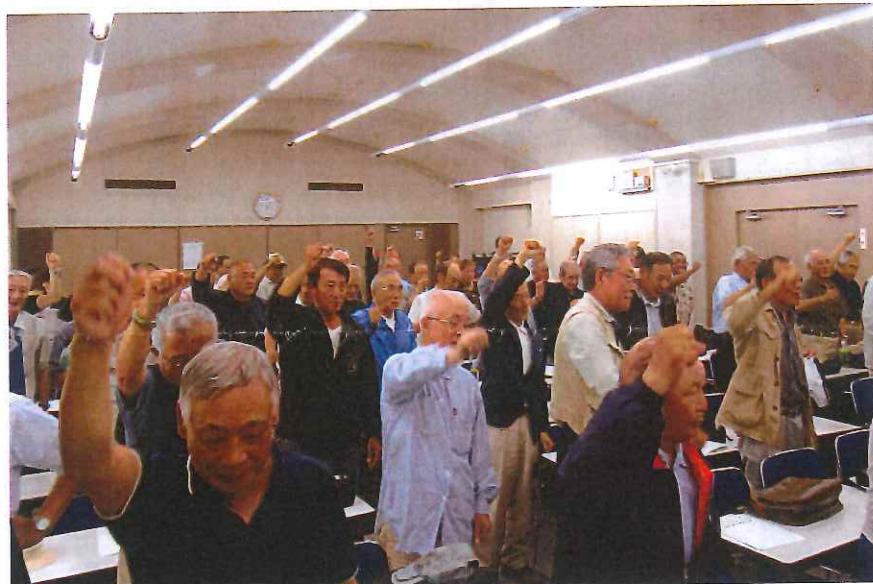


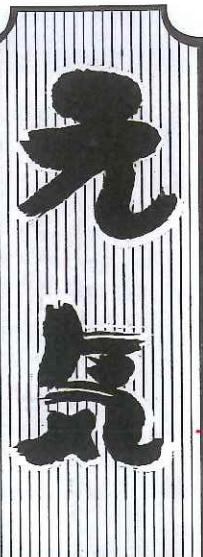
第14回NPO法人 東京高齢者就労福祉事業団総会

安全な仕事づくりのために皆で力を出し合おう！



最後は恒例の「ガンバロウ！」

第14回NPO法人東京高齢者就労福祉事業団総会が、6月23日ラパスホテルにて開催されました。様々な課題が議論され、意見も寄せられました。より良い職場環境を求めて、事業団のメンバー全員一丸となって知恵を出し合います。



事業団ニュース
2019年8月

No.53

通算No.68



削減、医療、介護などの社会保障の改悪により厳しくなっています。

「高齢者事業団」の新年度の仕事確保の状況は、昨年度までの仕事はほぼ確保してきましたが、北区中央公園は取れませんでした。

新年度の仕事確保のため公園は時給1500円だが、当の事務で働く人は遠く及ばない。

何しろ江東の公園清掃の請負契約は1平方メートル当たりなんと7・9円。あまりの安さに驚くが、これでも他区と比べ高い方とか▼年金だけでは暮らせない。すこしでも生活の足しにと事業団に参加しているのだ。

ところが安倍政権、頼みの綱の年金をバッサリ。7兆円削減するという。基礎年金を2万円も削るつて本当?今高齢者に不安が広がっている▼参院選の結果も見えてきた。「マクロ経済スライド」とやらを廃止し、普通に働けば普通に暮らせる年金制度をつくらせなければ!労働者の生活と権利、平和の国づくりを担つたのは紛れもない今の「高齢者」たちだ。(S)

安倍政権は、いま、大問題になっている公的年金では老後2千万円不足するという金融庁の審議会報告書を拒否して「不都合な真実」を隠ぺいしています。

そして、「アベノミクス」により一部大企業と富裕層

に富が集中する一方で労働者の賃金は抑制され貧困と格差が拡大しています。

こうした中で、消費税10%増税、原発再稼働、沖縄の新基地建設を強行するなど暴走しています。

さらに、安倍政権は「憲法9条」を改憲し、戦争できる国づくりを進めています。私たちは「全日本自由労働組合」以来「失業と貧乏と戦争」に反対してきました。「安倍9条改憲」は絶対に許すことはできません。

高齢者の生活は、年金の

(理事長 安藤忠)

今後、私たちの高齢者の仕事を確保していくために「高齢者雇用安定法」施行令の改正、「生活困窮者自立支援法」などを生かして、建交労・事業団・高齢者部会と共に、国や地方自治体へねばり強く要請行動を、今まで以上に強化して行きたいと思いま

四季彩々

自転車に竹箒を載せて移動する「事業団」の仲間たちに「ご苦労さん」と声をかける。このところ雨が多く休みが続いている減収になつた

総会の質疑応答

質疑

遠藤浩さん（世田谷）

今年度の仕事継続して頂きましたがどうございました。センター事業団から自立を迫られていました。セントラル事業団は仕様書に基づいて仕事をするということを、車の免許に相当するものとして意識したい▼

鈴木次郎さん（足立）

規定について。第2条、「この規定の適用を受ける従業員は役員を除く全員である」とあるが、一番権威を持っているはずである役員を除くというのは、おかしいのではないか。

菅瀧正さん（新宿）

トラックの運転について。駐車場に向かう時間、作業員の送り迎えに必要な所要時間は約1時間10分。時給が発生する運転が公園内ののみなのか、公道も走るのか等の違いがあるが、同じ1000円というのは不公平では。

川合慶子さん（新宿）

取組みの報告。新宿事業所は、80数公園に上る。事業団が

長谷部道男さん（江東）

取組みの報告。毎朝ラジオ体操、注意喚起と打合せ。2人が以上の組になつて作業。18年度は労災事故なし。住民からの苦情に関して区から寄せられ、対処している。忙しい3ヶ月間は6時間、それ以外は5時間にし、黒字を計上。区との契約以外の取り組みは、都営住宅の清掃や除草、マンションの除草などを請け負い、就労日数を増やしている。

百合野修博さん（江東）

理事長の活動方針、毎年殆ど同じだ。変化が見たい▼詰め所の飲酒禁止は守られていない▼新人への対応が不適切。怒鳴ることも。辞める人が多い。仕様書の分かりやすい読み合わせをするべき。就業規則、細則を全員に配るべきでは▼作業員のボーナスを増額してもらいたい▼理事の数が大手企業なみに多い▼AED、各営業所の消耗品自由に使えるよう配慮して。

大塚雄三さん（練馬）

孫請けは10数%取られ厳しい同じだ。変化が見たい▼詰め所の飲酒禁止は守られていない▼の下谷氏の手を借り、お蔭様で順調▼自分を含め80以上が2人。パッカ一車、2トン車の運転を自分がしている。作業・集配には2時間かかる。若いドライバーが必要。

菅瀧正さんの答弁——自動車の運転手当について、検討していくたい。

長谷部さんの答弁——取り組みの頑張り、成果を上げてきている。引き続きお願いします。

百合野さんの答弁——基本方針はそう変わるものではない。情勢で変わったところは変更しているのでよく見て▼もし怒鳴

安藤理事長から答弁

随契している公園も。除草のゴミ回収のためにドライバーが必要くなっている。新宿区は毎年赤字続きだったが、1日を除き労働時間を5時間にし、大幅な黒字に▼現場責任者の丸山さんが亡くなり、組合の会計は不明な点がかなりあった。一人

人が反省し、新しく選出された役員全員で意思統一していく▼仕事で使用する自転車、保険の共済金は事業団で出すと決定するなど、前進も見られた。

遠藤さんへの答弁——随契です

とされている。事業団の中で一番単価が高い。が、去年から工事で面積が減り、減収に。高齢者なり障がい者については随契で担当が替わると方針が変わることがあり、不安定。労働組合としても努力が必要▼仕様書は毎年内容が変わるので、就業時間内で学習して▼人手不足は困っている。高齢者事業団は全国的に、人が足りない現状がある。

鈴木さんの答弁——パワーハラ

防止規定、今日決めるという話ではない。いろいろご指摘をいただき、きっちりと直していく。ありがとうございます。

川合さんの答弁——2年前か

ら週6日間あり、6公園は日曜日もやつてている。人手不足な中で頑張っていただいている。毎週募集かけているがなかなか定着しない。

大塚さんの答弁——練馬も週

3日じやない。公園清掃、ト

イレ、砂場、草刈、水施設もやつてている。最低5日、ないし6日はやらなくちゃいけない。安いけどやらなくちゃいけないという仕様書になつてている

▼ドライバー、なるべく早く補充したい。

※理事の新体制は紙面の都合により次号掲載します。

ら、そういうことがないよう現場責任者と相談する。丁寧に教え、人手不足を解消したい▼詰め所の飲酒禁止、是非とも守つて▼就業規則。細則は全員に配りたいが、経費もかかるし、持つてくるのを忘れる人もいる▼AED配備はできるよう努力する▼一時金について、利益が出たら還元したい▼理事については、定款で定めている8名から15名の範囲でやつてている。

今年の夏も、余念ない熱中症対策を！！

気温と湿度にご注意を

梅雨のじめじめで体力が落ちたところへ、一気に酷暑の到来！ 無理をすると、少しづつ溜まつた疲れがドッと出てしまい、熱中症になりやすくなる危険があります。

東京都公園協会主催の維持管理作業安全管理説明会の中

でも、熱中症について話されました。熱中症の被害は、利用者、作業員ともに年々増えているのだそうです。30度を上回る日が続いているが、稀に気温がそこまで上がらなくとも、注意すべきは湿度の高さだそう。湿度があると身体の熱を留ませ、体力を奪うため発症する可能性が高いのです。体力消耗を補うためにこまめな休憩や水分補給をしてください。各現場に救急箱を備えるようにとの注意喚起もされました。

小休憩のすすめ

作業中の小休憩はとても重要で、体力、精神力ともに保つことができます。事業団としても午前午後15分ずつの休

憩をとるように周知していますが、仕事を根詰めるあまり、たった15分の休憩がわざわざくなる事もあるかもしれません。しかし、小休憩も仕事のうちと思って、しっかりとどるようにしてください。

もしも誰かが倒れたら

現場で熱中症の症状が現れた場合は、涼しい場所に移動させます。衣服を脱がすか、きついベルトや下着はゆるめて身体から熱を放散させ、身體を冷やすことが大切です。露出させた皮膚に冷水をかけ、扇風機やうちわでおおぎ、体を冷やします。

水のうや使い捨ての冷却シートなどがあれば、それを首の両脇、脇の下、大腿の付け根の前面に当てて皮膚のすぐ近くにある太い血管を冷やしましよう（図参照）。

てください。

「呼び掛けや刺激に対する反応がおかしい」「応えないと（意識障害がある）」時に

は誤って水分が気道に流れ込む可能性があるため、無理に飲ませることは避けて下さい。「吐き気を訴える」または「吐く」という症状がある

時は、口から水分を摂らせることは適切ではないため、医療機関での点滴等の処置が必要となるので、医療機関に搬送しましょう。

冷感タオルで暑さ対策

安全衛生委員会では、対策

この時期の作業は特にご労の多いことだと思います。決して発症が珍しくない熱中症。細心の注意を払い、お互いを労いながら、安心・安全な環境をつくってゆきましょう。

として、冷感タオルを配布しました。以前配ったものより改良されており、水に濡らし、首などに巻き、温度が上がってきたらはずして2、3度振ると再び温度が下がるという優れもの！ ぜひご使用ください。

第33回日本高齢者大会in福島参加のよびかけ

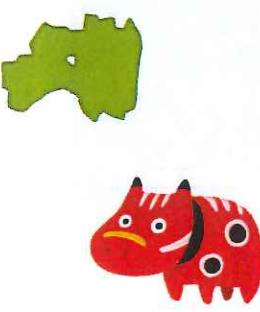
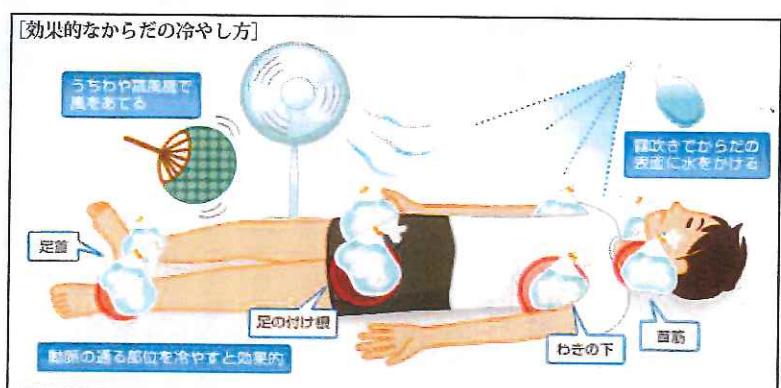
第33回日本高齢者大会は福島で開催。「まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう」をメインスローガンに「みんなで築こう！憲法輝く原発ゼロの日本長寿とともに喜びあえる社会」をサブスローガンにかかげて行われます。あれから8年、被害は続いています。福島の現実を学び、福島を支援しましょう。高齢者のいのちと暮らしを守つて運動する全

日 時：2019年9月25日（水）13時30分
9月26日（木）9時～分科会

会 場：福島県郡山市ユラックス熱海多目的ホール

磐梯熱海温泉 他

お問い合わせ：中央実行委員会事務局
電話・Fax：03-3384-6654



9月のおいしいもの

9月の詰め所では、10年ほど前から朝礼の間にラジオ体操と注意喚起をしていました。富岡の詰め所では、10年ほど前から朝礼の間にラジオ体操と注意喚起をしていました。高齢になると身体が硬くなるので、作業前は血行を良くすることが大切で「体力仕事にとりくみやすくなる」と、ラジオ体操は好評です。

菊の節句



9月にも節句があるのをご存知ですか？

9月9日は菊の節句と言わ
れ、1月の七草、3月のひな
祭り、5月のこどもの日、7

月の七夕に並ぶ節句でしたが、
どういうわけか9月だけ影が
薄くなってしまいました。9
月の行事といえばお月見くら
い、なんて方もいらっしゃるか
もしれません。

9月9日は菊と茄子

り、見た目も豪華です。

この日に菊酒を飲むと長生き
すると信じられています。そし
てもうひとつ、茄子を食べると
中風にかかるないとも言われま
す。

今回ご紹介するのは菊酒、そ
して、おつまみにぴったりの茄
子を使った2品です。

菊酒・・・冷えた日本酒に食用
の菊の花を浮かべるだけ。丸々
一輪浮かべれば香りも芳醇にな
ります。

現場から ～江東事業所のこころみ～

それぞれの現場ではどのよ
うな試みがされているので
しょうか。今回は江東の現場
責任者である青木さんにお話
を伺いました。

富岡の詰め所では、10年ほ
ど前から朝礼の間にラジオ
体操と注意喚起をしていま
す。高齢になると身体が硬く
なるので、作業前は血行を良
くすることが大切で「体力
仕事にとりくみやすくなる」

ふるいにかける際に立つ砂ぼ
こりに、公園の利用者からの
苦情がきたそうです。そのた
め、利用者がいる付近は立ち
去つてから作業するという共
通意識を持つようになります。

月一度の全体会も行つて
います。詰め所にある帳面に
気になった事を書き、集会の
中で話し合います。もちろん
無記名で良いのです。

事業長は「ご苦労を強いている
ことと思います。どうにか改
善の道はないものかと、理事
たちも頭を悩ませています」
とおっしゃっています。



ラジオ体操は毎朝8時から！